

(表示は、題名：著者名、●号数、開始ページ数)

特集

【1月号】少子化、分娩施設の集約、就業場所の偏在 etc.から一助産師のよりよい未来像を描く！

- 助産師を取り巻く現状から未来を描く：岡本喜代子，①，10
- 助産師を取り巻く課題発見と課題解決をするための日本看護協会助産関連事業：福井トシ子・鶴見薫・北岡朋・山西雅子・早川ひと美・村中峯子，①，16
- 助産師の養成の動向について：奥田清子，①，22
- 【助産師のさまざまな働き方】開業助産師の想いを伝えていきたい：眞鍋由紀子，①，26
- 【助産師のさまざまな働き方】地域母子保健，全戸訪問事業に携わって：大屋敷しのぶ，①，30
- 【助産師のさまざまな働き方】訪問指導，母子の集いの場の提供：大久保久美子，①，34

【2月号】助産師がしっかり実施したい新生児蘇生法(NCPR)

- 助産師に求められる新生児蘇生法：中野玲二，②，96
- 【助産師が分娩室で救う命】出生からの60秒間に立ち会う助産師がすべきこと：羽田彩子，②，100
- 【助産師が分娩室で救う命】病院における新生児蘇生法と事例からの学び：加藤美佳，②，106
- 【助産師が分娩室で救う命】NCPR 合同研修の実際と実施症例から学んだこと：高橋景子・伊藤充代・山本詩子，②，110
- 高機能シミュレーターでの研修内容の紹介：齋藤誠，②，114
- 新生児蘇生法講習会の受講の流れと継続学習支援のご紹介：栗田真貴，②，120

【3月号】ペリネイタル・ロスのケアを考える

- ペリネイタル・ロスのケアの基盤となるもの：太田尚子，③，186
- ペリネイタル・ロスのケアの実際—聖隷浜松病院の場合：鈴木静恵・八木かおり，③，191

- NICUにおける看取りの医療—医師の立場から：豊島勝昭，③，196

- 【家族が望むペリネイタル・ロスのグリーフケア】グリーフケアにおける姿勢(言葉と態度)—母親・セルフヘルプグループの視点から：石井慶子，③，202

- 【家族が望むペリネイタル・ロスのグリーフケア】人工死産の会から聞こえる声：堀内成子，③，208

- 【家族が望むペリネイタル・ロスのグリーフケア】セルフヘルプグループでの父親たちの声：星野浩一，③，212

- ケア提供者へのケア：蛭田明子，③，214

- ペリネイタル・ホスピス—妊娠期から女性と家族に伴走する：北園真希，③，220

- ここを同じくする人たちとの国際交流—International Perinatal Bereavement Conference：北園真希，③，226

【4月号】産婦の身体の声をきく—アセスメント能力を高めよう

- 産婦の身体の声をきく—アセスメント能力を高めるために：村上明美，④，276
- 【身体の声をきいて分娩介助した事例・その1】助産院出産を決意した，勉強熱心な初産婦：棚木めぐみ，④，280
- 【身体の声をきいて分娩介助した事例・その2】産婦自身も身体の声をきき，主体的に臨んだお産：宗祥子，④，288
- 【身体の声をきいて分娩介助した事例・その3】院内助産で満足のいく2人目の出産：竹田礼子・高野和美，④，296

【5月号】女性が主体的に産むための助産ケア

- 女性が楽しく，幸せに，産み・育てるために助産師ができること：清水幹子・矢島床子，⑤，364
- 妊娠期の助産ケア：清水幹子，⑤，368
- 陣痛開始から分娩期の助産ケア：渡邊幸千・神谷整子，⑤，374
- 出産直後から5日目までの助産ケア【助産院編】：

石村あさ子, ⑤, 380

●出産直後から入院中の助産ケア【病院編】：馬目裕子・水村友香・鈴木麻衣子・谷本美保子, ⑤, 386

●助産院から転院・搬送のタイミング：中島桂子, ⑤, 390

【6月号】地域でつくる妊娠から育児までの切れ目ない支援—今、注目の日本版ネウボラとは

●【インタビュー】福島富士子さん 助産師にとっての地域づくり参画—ネウボラへのかかわり：編集室, ⑥, 452

●【インタビュー】東内京一さん 和光市における地域包括ケアシステムの実践—「わこう版ネウボラ」の取り組みについて：みつひろみ, ⑥, 459

●市民として取り組んだ“切れ目ない支援”のある地域づくり：待島美光, ⑥, 466

●助産師だからこそできる、少子化社会対策：吉田穂波, ⑥, 471

【7月号】助産師が専門職としてかかわるべき母乳育児支援—「寄り添う」とはどうすることか

●【座談会】「寄り添う」という言葉に実践が伴うようにするためには：武市洋美・井村真澄・水井雅子・金子美紀, ⑦, 544

●【私が使うテクニク—母乳育児相談での答え方①】「はじめから混合栄養で育てようと思います」に対して：畑中洋子, ⑦, 552

●【私が使うテクニク—母乳育児相談での答え方②】「職場復帰するので、おっぱいをやめたいのですが」に対して：黒澤かおり, ⑦, 556

●【私が使うテクニク—母乳育児相談での答え方③】「第2子が生まれるので、上の子どものおっぱいをやめたいのですが」に対して：朝倉真理子, ⑦, 560

●【私が使うテクニク—母乳育児相談での答え方④】「今回はミルク(人工乳)で育てるつもりです」に対して：新井基子, ⑦, 564

●あと一歩、母乳育児へ近づくための支援：瀬川雅史・高室典子・佐藤千鶴・配野美智子, ⑦, 568

【8月号】妊娠高血圧症候群 2015—知識と支援をアップデートしよう！

●そもそも妊娠高血圧症候群とは？：山本樹生, ⑧, 630

●助産師が知っておきたい最新情報—『妊娠高血圧症候群の診療指針 2015』より：山崎峰夫, ⑧, 638

●【助産師による実践—早期発見・予防教育編】妊

婦健診・保健指導でのかかわり：山本智美, ⑧, 645

●【助産師による実践—発症後編①】妊娠高血圧症候群 軽症妊婦への支援：淵上美香・長嶋みゆき, ⑧, 650

●【助産師による実践—発症後編②】妊娠高血圧症候群 重症妊婦(入院患者)への支援：山中伸美, ⑧, 656

【9月号】効果的な実習指導をしよう！—学校とともに学生を支援する

●実習指導者に求められるもの：倉本孝子, ⑨, 720

●実習指導者研修に参加して①：中上幸, ⑨, 726

●実習指導者研修に参加して②：武田麻美, ⑨, 728

●【実習病院と学校の連携による、学生の支援体制①】愛仁会千船病院の場合：濱田恵美子・川崎由紀子, ⑨, 730

●【実習病院と学校の連携による、学生の支援体制①】愛仁会看護助産専門学校の場合：増本綾子, ⑨, 735

●【実習病院と学校の連携による、学生の支援体制②】日本赤十字社医療センターの場合：中根直子, ⑨, 740

●【実習病院と学校の連携による、学生の支援体制②】日本赤十字看護大学大学院の場合：喜多里己・千葉邦子・山本由香・井村真澄, ⑨, 744

●大学と実習施設が協働企画する実習指導者研修会：日本赤十字看護大学 実習指導者研修会企画委員会, ⑨, 748

●実習生受け入れのための体制づくり—さいたま市立病院の取り組み：齋藤亮子・山口直美, ⑨, 750

●書籍『マタニティ診断にもとづく母性看護過程の授業設計』を活用するために：上原麗子, ⑨, 756

【10月号】「特定妊婦」にどうかかわる？—助産師ができる支援とは

●特定妊婦の概念とその実際—求められる対応とは：佐藤拓代, ⑩, 804

●妊娠期からの切れ目のない支援で「特定妊婦」を支えよう—保健・福祉と連携したかかわりへの期待：中板育美, ⑩, 808

●【助産師による支援の事例から①】DV・虐待の問題を抱えた妊婦への支援：幸崎若菜, ⑩, 814

●【助産師による支援の事例から②】地域と一体となった虐待未然防止活動：緒方あかね, ⑩, 819

●【助産師による支援の事例から③】医療機関と母子保健・児童福祉の効果的な連携：山岸由紀子，⑩，826

●0日，0か月児の虐待死予防のための妊娠期・周産期の課題：宮本信也，⑩，834

【11月号】新しい視点で保健指導を変えよう！

●保健指導に必要なになってきた新しい視点とは：市川香織，⑪，894

●【実践報告①】個別保健指導から始まる社会的ハイリスク妊婦の支援：和田聡子・平田瑛子，⑪，900

●【実践報告②】滋賀県助産師会と大津市の取り組み：澁元純子，⑪，907

●【実践報告③】産後の生活をイメージできる奈良市の両親学級の実践：古川奈緒子・川鍋紗織・市川香織，⑪，912

●【実践報告④】西播地区周産期連絡会の活動：太田加代，⑪，916

●保健指導が苦手なあなたに：濱脇文子，⑪，920

【12月号】バースレビューの心得

●バースレビュー再考一取り組み際に気を付けたいこと：大久保功子，⑫，982

●バースレビューにかかわった経験からみえてきたこと：鈴木由美子，⑫，988

●ナラティブからひも解くバースレビュー時間を置いて語られた前回出産への否定的認識：伊藤道子，⑫，994

●現場での上手な話の聴き方：武藤清栄，⑫，998

特別記事

●ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会に行こう!!，⑥，480

●ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会レポート，⑫，1004

Interview

●新刊『助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)にもとづいた 助産実践能力育成のための教育プログラム』を臨床現場で活用するには一日本赤十字社医療センター看護副部長 井本寛子さんに聴く：編集室，⑦，582

●父親の育児参加をうながす「両親学級」とは一白梅学園大学学長 汐見稔幸さんに聞く：渡辺大地・みつひろみ，⑪，926

座談会

●豊倉助産院・みやした助産院・山本助産院の20年のあゆみー豊倉節子さん×宮下美代子さん×山本詩子さん：秦智美・亀田佳重・岡本久仁子，⑩，840

Close up

●新潟助産師会母子保健センターの閉所式：宮崎雅子，⑥，494

Current Focus

●『助産業務ガイドライン 2014』の前版からの改定ポイント：葛西圭子，①，40

●「NICU に入院している新生児の痛みのケアガイドライン」の概要：横尾京子，④，304

●母乳バンク推進の取り組み：水野克己，⑥，486

●「サイトメガロウイルス(CMV)妊娠管理マニュアル」が完成：山田秀人，⑦，574

助産テラス

●身に沁みてわかった産後ケアの重要性：吉田穂波，②，126

●メーブルシロップ尿症の孫から学んだこと，考えたこと：萩原なつ子，⑤，398

●ニュージーランドの助産改革運動から学んだ5つのステップ：古宇田千恵，⑧，664

世界のお産紀行

●ドイツ・ベルリンにて自宅出産をした知人を訪ねてードイツの助産師活動の実態と助産所訪問：朝比奈順子，②，130

研究・調査

●女子大学生における月経に対する認識と月経トラブルへの対処行動意図との関連：大川智恵美・入山茂美・鈴木明日香，①，70

●高齢初産婦の初回授乳時から退院時までの母乳育児に対する思いの変化：矢岡真紀子・小倉央子・竹浦和子・庵原貴子・甲斐さおり・光武由美子，③，250

●助産師教員の助産実践能力の構造に関する研究：眞鍋えみ子・倉本孝子・柳吉桂子・谷口初美・高田昌代・我部山キヨ子，④，328

●聴覚障害のある女性の出産における助産ケアに関

するパイロットスタディ：穴井華菜子・梅野貴恵・石岡洋子・樋口幸・安部真紀・小野美喜，⑤，426

●女子留学生の日常生活ストレスと月経前症候群の関係：東千鶴・入山茂美・山本弘江・浅川晃広，⑦，602

●妊婦の冷え症を改善するための生活指導の効果に関する研究の一考察：小安美恵子・増田健太郎，⑫，1042

実践報告

●産科緊急出血時に看護スタッフは何を考えた看護を実践したか―担当者たちの活動レポートの分析から：中川光子，②，138

●本学における国際助産実習の取り組み―Oregon Health & Science University の視察を通して：古川亮子・我部山キヨ子・千葉陽子，④，336

●妊娠期の講義終了後に感じたこと―助産学学習の初期段階に成長したことと学び：藤田小矢香・狩野鈴子・濱村美和子・嘉藤恵，⑥，516

●新生児沐浴技術の教育課題に対応した e-learning の開発：佐藤珠美・猪谷生美・後藤智子・大塚亜沙子，⑧，692

TOPICS

●米国クリーブランドのカンガルーケアセミナーに参加して―Reports of USIKC 8th Annual Intensive Kangaroo Care Certification Program, Cleveland：奥起久子・広崎文恵・高田鼓，①，46

●JICA と聖路加のコラボレーション 新プログラムの紹介―国際保健の最前線で青年海外協力隊での活動と大学院での学びを同時に実現：堀内成子・新福洋子，②，134

●群馬県助産師会の「いのちの授業」―第 63 回読売教育賞最優秀賞（地域社会教育活動部門）を受賞して：鈴木せい子，③，228

●「ロッチちゃん」がキャラクターに！―こころのボーダーをなくす子育てバリアフリー企画がスタート：水戸川真由美，③，232

●10 周年記念「お産カンファレンス」を終えて：日隈ふみ子，④，310

●第 8 回先進工業国 BFHI 会議 in リトアニア レポート：永山美千子，④，312

●母親がラクになる子育て支援とは？―「母乳育児支援フォーラム」が開催されました：三好菜穂子，⑤，404

●産科領域にリハビリテーション概念の導入？―母子支援向上への光明：福岡由理，⑤，407

●「シネマ夢倶楽部」推薦委員特別賞 映画『うまれる』シリーズが受賞：編集室，⑥，493

●鹿児島県出水地域で「産・育・まちづくり」円卓会議が開催されました：牛ノ濱幸代，⑦，588

●シーラ・キッツィンガーさんを偲んで：菊地栄，⑧，672

●助産院がある幸せ―豊倉助産院・みやした助産院・山本助産院 20 周年記念合同祝賀会の開催によせて：齋藤麻紀子，⑨，758

●「帝王切開分娩の情報提供のあり方を考えるシンポジウム」を開催して：横手直美・山下恵・岡倉実咲・村上靖子・池戸梨香，⑨，760

●タンザニアの女子中学生への母性教育：岩男壽美子，⑩，848

●アメリカでの周産期看護―2015 Association of Women's Health, Obstetric and Neonatal Nurses Convention に参加して：齋藤真希，⑩，850

追悼

●畏友 進純郎博士を偲ぶ：仁志田博司，⑪，934

この本、いかがですか？

●『ピンクリボン咲いた！―認知率 95%のひみつ』：嶋森好子，④，327

●『ナラティブホームの物語―終末期医療をささえる地域包括ケアのしかけ』：桑原紀子，⑥，515

●『母乳育児支援スタンダード 第 2 版』：永森久美子，⑦，590

●『看護コミュニケーション―基礎から学ぶスキルとトレーニング』：工藤美子，⑦，591

●『助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）にもとづいた―助産実践能力育成のための教育プログラム』：遠藤俊子，⑧，670

●『患者の目線―医療関係者が患者・家族になってわかったこと』：内木美恵，⑧，671

●『エビデンスをもとに答える妊産婦・授乳婦の疑問 92』：江藤宏美，⑨，776

●『出生前診断―出産ジャーナリストが見つめた現状と未来』：橋本洋子，⑩，855

いのちをつなぐひとたち

：畑中郁名子・生島典子

●(37) 白河桃子さん，①，1

- (38) 佐山圭子さん, ②, 87
- (39) 北村邦夫さん, ③, 177
- (40) 坂本フジエさん, ④, 267
- (41) 林文子さん, ⑤, 355
- (42) 鈴ノ木ユウさん, ⑥, 443
- (43) 黒田公美さん, ⑦, 535
- (44) 遠藤幹子さん, ⑧, 621
- (45) 井桁容子さん, ⑨, 711
- (46) 森臨太郎さん & 森享子さん, ⑩, 795
- (47) 杉下智彦さん, ⑪, 885
- (48) 南野知恵子さん, ⑫, 973

いのちのささやき

：宮崎雅子

- (49) 私は お母さん, ①, 5
- (50) ホ・オポノポノの輪, ②, 91
- (51) タッチ ミー, ③, 181
- (52) あなたの名, ④, 271
- (53) 助産師に守られて, ⑤, 359
- (54) 満ちる思い, ⑥, 447
- (55) 祈る時間, ⑦, 539
- (56) 千聖ちゃんの日々は好日, ⑧, 625
- (57) 触れる手 語る声, ⑨, 715
- (58) 海の指標, ⑩, 799
- (59) 愛されている, ⑪, 889
- (60) 祝福あれ, ⑫, 977

りれー随筆

- (361) 感謝する心, 学ぶ姿勢を忘れずに：谷前弘代, ①, 84
- (362) Step By Step—私のスピードで進みたい：ライト葉子, ②, 174
- (363) 助産師への道—きっかけはグアテマラのボランティア活動：久野佐智子, ③, 264
- (364) 大切なことは少なくてシンプル：下田佳奈, ④, 352
- (365) 想いを強く：高橋英恵, ⑤, 440
- (366) ずっと続くあたたかい場所に：岩崎八千代, ⑥, 532
- (367) 小児病棟からの贈り物：関野一恵, ⑦, 618
- (368) 楽しいな, おしゃべり：丸岡紀子, ⑧, 708
- (369) なんくるないさ～：鬼澤宏美, ⑨, 792
- (370) 島のお産を守る：野中涼子, ⑩, 882
- (371) 家族とは……自分とは……：加藤真紀子, ⑪, 970

- (372) 天国に旅立ったあなたへ：井上理恵子, ⑫, 1054

バルナバクリニック発 ぶつぶつ通信

：富田江里子

- (126) 望まない妊娠であっても, ①, 82
- (127) グローバルな視点をもって, ③, 262
- (128) 子どもの病気に無関心な親, ④, 350
- (129) 早期剥離から 11 日後の出産, ⑤, 438
- (130) 生命の力をどこまで信じるか, ⑥, 530
- (131) お産 5 回目のジョアン [前編], ⑦, 616
- (132) お産 5 回目のジョアン [後編], ⑧, 706
- (133) 適応力に満ちている私たちの身体, ⑨, 790
- (134) モルジブでの経験 [前編], ⑩, 880
- (135) モルジブでの経験 [後編], ⑪, 968
- (136) 途上国と医療, ⑫, 1052

周産期の生命倫理をめぐる旅 あたたかい心を求めて

：仁志田博司

- (25) 生命倫理の背景にある「連続と不連続の思想」(Ⅰ), ①, 64
- (26) 生命倫理の背景にある「連続と不連続の思想」(Ⅱ), ②, 158
- (27) 性と命の誕生をめぐる生命倫理, ③, 236

学生さん・新人さんのための 国試に学ぶ, 助産師の基礎

：片岡優華・一瀬いつ子

- (10) 不妊治療, ①, 58

やっぱり知りたい少子化のはなし

：河合 蘭

- (5) 「産めよ殖やせよ」の時代, 女性たちはどのように生き, 子どもを産み育てたのか—大門正克氏インタビュー, ②, 144
- (6) 出産年齢と妊孕性について伝える方法 [前編]—警鐘が鳴らされてから全国展開が始まるまで, ⑤, 410
- (7) 出産年齢と妊孕性について伝える方法 [後編]—全国で展開される自治体と助産師の取り組み, ⑥, 498
- (8) 日本では, なぜ教育にお金がかかりすぎるのか?—中澤渉氏インタビュー, ⑧, 674
- (9) 拡大する「婚活ビジネス」の今—株式会社ツヴァイに聞く, ⑪, 938
- (10) 福島に続け——低料金で誰でも手が届く助産師のケア—福島県助産師会の母子支援事業, ⑫, 1014

スクリーンのなかの助産師 出産シーンあれこれ

：渡辺俊雄

- (1) 団塊世代はサンバ世代, ①, 50
- (2) 映画・ドラマに登場する助産師たち, ②, 153
- (3) 子どもとともに生きる勇気を与えてくれる映画—「うまれる」, ③, 242
- (4) 映画のなかで描かれた出産シーンに思う, ④, 316
- (5) 黒澤明監督の医師3部作, ⑤, 420
- (6) 外国映画のなかの出産シーン, ⑥, 504
- (7) 出産を通し, あらためて名作に感動, ⑦, 592
- (8) 名作「ブリキの太鼓」に登場する“トラウベ”って何ですか?, ⑧, 686
- (9) アジア映画のなかの出産シーン「悲情城市」, ⑨, 778
- (10) 2つの映画から思う, 子どもは誰のものか?, ⑩, 868
- (11) 男性こそ見るべき出産映画(その1), ⑪, 952
- (12) 男性こそ見るべき出産映画(その2), ⑫, 1022

WORLD NEWS 助産のトピックス

：高橋ゴールドマン浩美

- (1) 英国政府が助産所を認めた日—BBCのニュースから, ①, 52
- (2) The Birthplace Study—出産はどこであつても安全だという証拠, ②, 150
- (3) The Lancet が助産師活動の特集—21世紀の母子保健に向けたニュー・スタンダード, ③, 244
- (4) The Journal of Asian Midwivesの誕生—国際化するアジアの助産師たち, ④, 322
- (5) カリフォルニアのマタニティーケア改善計画報告会—帝王切開率を下げ妊産婦死亡率減少を目指す, ⑤, 416
- (6) 世界の看護師, 助産師をつなげる国際看護師助産師同盟—ホームページが情報共有と学習の場, ⑥, 506
- (7) 国際助産師の日恒例24時間インターネット配信講演会—Virtual International Day of the Midwife 2015, ⑦, 598

- (8) 世界の出産を左右する女性たち—シーラ・キツィンガーの死とキャサリン妃の出産, ⑧, 682
- (9) 20分でわかる, 助産師界で今重要な調査研究—オーストラリアとニュージーランドの Midwifery Research Review, ⑨, 772
- (10) 6週間で学ぶ「エビデンスに基づいた助産師業務」—助産師向け国際オープンオンライン教育講座コースの開催, ⑩, 870
- (11) 弛緩出血を止める子宮内バルーン・タンポナーデ講演会—開発途上国において母体死亡の減少に貢献, ⑪, 954
- (12) 一般化する医療機器—スマートデバイスを利用した検査と, 胎児パーティー, ⑫, 1024

未来の助産師を育てています わたしたちの教育現場

- (1) 母子保健研修センター助産師学校, ①, 55
- (2) 日本赤十字社助産師学校, ②, 154
- (3) 沖縄県立看護大学 別科助産専攻, ③, 247
- (4) 神戸市看護大学助産学専攻科, ④, 318
- (5) 福島県立総合衛生学院助産学科, ⑤, 422
- (6) 佐久大学別科助産専攻, ⑥, 510
- (7) 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 附属 岡山看護助産学校助産学科, ⑦, 594
- (8) 西南女学院大学助産別科, ⑧, 688
- (9) ベルランド看護助産専門学校, ⑨, 780
- (10) 熊本保健科学大学 助産別科, ⑩, 864
- (11) 和歌山県立高等看護学院 助産学科, ⑪, 958
- (12) 静岡県立大学大学院 助産学分野, ⑫, 1036

ほんとうに確かなことから考える 妊娠・出産・子育てのはなし

：森 臨太郎・森 享子

- (1) 妊娠・出産時の医療のかかり方について考えてみよう, ⑨, 764
- (2) 妊娠中の食生活について, ⑩, 856
- (3) 妊娠中の運動, 嗜好品について, ⑪, 946
- (4) 周産期のメンタルヘルスについて, ⑫, 1028

Information

- 第29回日本助産学会学術集会のご案内：島田真理恵, ①, 78